

給水装置工事申込書		受付：第 - 1 - 号 令和 年( 年) 月 日
西宮市上下水道事業管理者様 給水装置 新設 撤去 工事 給水管布設 改造 修繕		
申込者 フリガナ 氏名 ㊤	指定給水装置工事事業者 指定番号：第 号	
住所 〒 町名コード( ) 市 町 番 号 丁目	所在地 〒 県 府 市 町 番 号 丁目 名称等 ㊤ 電話	
工事場所(住居表示) 〒 町名コード( ) 西宮市 町 番 号 丁目	主任技術者 氏名 ㊤ 免状番号：第 号	
※下記の施工条件を確認のうえ申し込いたします。		
既設装置 有 管種 装置番号：第 号 口径： mm	構造・材質の適合	自己認証 第三者認証
建築概要 建物構造 主要用途 建築確認番号	集中検針装置 有 無 住宅 mm× 個 店舗 mm× 個 mm× 個 散水 mm× 個 mm× 個 その他 mm× 個	使用用途 家事用・事業用・その他
委任状 令和 年 月 日 本件申込に係る下記事項について、上記の指定給水装置工事事業者に委任します。 委任事項 1 工事の申込から給水に至るまでの諸手続きに関する事項 2 工事に必要な手数料等の納入に関する事項 委任者 氏名 ㊤		
施工条件 1 工事申込者が工事に使用する材料は全て水道法施行令第6条に規定する給水装置の構造及び材質基準に適合しているものとします。また局が施工方法及び使用材料を指定した箇所については、それに従ってください。 2 設計審査手数料、分岐立会手数料、各種検査手数料等及び分担金は納付期限までにお納めください。もし期日までに納金が無い場合は、工事申込書を取り消したものと処理する場合があります。 3 工事場所が他人の土地の場合や他人所有の給水管から分岐又は増径する場合(共有の場合も含む)は、土地所有者や給水管所有者など利害関係人からの同意等に関し、経緯書等により報告をしてください。これらのことに関して紛争が生じても、申込者が責任を持って解決することとし、局では責任を負いません。また、給水装置の所有等を継承する場合は、同意等の内容も継承してください。 4 工事により不要となる給水装置(不要管等)は、申込者の責任と負担において、局の指示する箇所まで止水し、その撤去については占有許可を行う管理者の指示を受けてください。 5 工事の都合などで、床下及び階上に配管する場合、破損等のリスクを承知し、維持管理の容易な手法を選択すること。維持管理に関しては局は責任を負いません。 6 工事完了後は、水が汚染される事の無いように給水装置を管理し、給水装置に異常があれば直ちに必要な措置を講じてください。 7 外構工事を行う際は、給水装置工事設計・施行基準に基づき、水道検針業務・メータ取替業務に影響を及ぼさないようにしてください。水道検針業務・メータ取替業務に影響することが分かった場合は、直ちに改善を行ってください。 8 水道供給契約等の条件を定めた定型約款にあたる西宮市水道事業給水条例に合意の上、本書を提出のこと。 9 上記のほか、詳細については西宮市水道事業給水条例、同施行規程及び施工基準書等関係規程によること。		
給水管分岐等同意書 :	土地等同意書 :	

給水装置設計書兼装置原簿 (所管課記入欄)					
課長	チーム長	設計審査	設計審査	係	検査情報 宅地外立会日(宅地外検査合格日) 年 月 日
科目	口径・個数	概算金額	変更金額	精算金額	年 月 日
設計審査手数料	mm× 個				
	mm× 個				
検査費等	mm× 個				内部検査合格日 年 月 日
	mm× 個				
	mm× 個				
	mm× 式				
宅地外検査費	mm× 式				精算 還付・追徴 円
分岐立会費	mm× 箇所				
	mm× 箇所				
分担金	(計算欄参照)				
合計					
決算月日					
付 近 見 取 図					期間誓約( 年 月 日まで)・工事に一栓のみ その他誓約書関係 検索確認欄 配水管及び止水栓位置 付近見取図を添付してください。 申込時に必ず添付のこと。
分担金計算欄					事前協議番号 20 -2- 引込工事番号 20 -1-
用途	一般用	口径 mm×		個	給水装置番号 第 号
	工事用			個	
	工一般	mm×		個	

令和 年 ( 年 ) 月 日

西宮市上下水道事業管理者 様

申込者 (指定給水装置工事事業者)

所在地

名称等

主任技術者氏名

連絡先電話 ( )

# 分岐工事立会申込書 (宅地外工事立会)

西宮市水道事業給水条例第7条第2項の規定に基づき下記のとおり分岐工事立会等を申込みします。

記

- 1. 給水装置工事受付番号 第 - 1 - 号
- 2. 工事場所 西宮市 町 丁目 番 号
- 3. 関係官庁及び他工事打ち合わせ状況 (添付欄に○及び日付を記入して下さい)

協議必要		添付	添付予定日	協議無(理由)
<input type="checkbox"/>	道路使用	・西宮 ・甲子園		
<input type="checkbox"/>	道路占用	・市・県 ・国・私		・私道の為 ・他
<input type="checkbox"/>	大阪ガス			
<input type="checkbox"/>	関西電力			・架空線もない為 ・他
<input type="checkbox"/>	NTT			・架空線もない為 ・他
<input type="checkbox"/>	バス	・阪急 ・阪神		・バス路線でない為 ・他
<input type="checkbox"/>	消防			
<input type="checkbox"/>	その他			

付近見取り図  
**必ず添付のこと**

協議必要のところは□欄に『レ』を入れて下さい。

上記の通り関係官庁及び企業と打ち合わせしました。

- その他工事の準備に係る打ち合わせ事項
- ・
- ・
- ・

4. 確認事項：以下の点を確認しました。

- ① 配水管布設位置、土被り、口径等確認しました。
- ② 他企業地下埋設位置、種別(ガス、下水、架空線、他地下埋設物)を確認しました。
- ③ 各管理者及び協議者からの許可条件等全て確認しました。
- ④ 給水管の管種、口径、継ぎ手を確認し、給水管保護材等の準備をいたしました。
- ⑤ 周辺の交通状況に応じた施工体制(施工機械やダンプの大きさ、作業員数等)、交通誘導体制(交通誘導員、看板等)を全て確認しました。
- ⑥ 周辺への工事周知(通行止めや交通規制等の対応)や、断水等の生じるおそれがある際は断水等の周知及び水道局への報告方法も確認しました。
- ⑦ 緊急措置に対する備え(圧着機、断水器等)は用意しました。
- ⑧ 工事写真の撮影箇所、撮影するポイントを確認し、黒板等用意しました。
- ⑨ 事業主への報告用資料(工事写真、水圧テスト状況、配管状況等含む)を確認し用意しました。

## 分岐工事立会確認書

技術管理者	部長	課長	チーム長	係	立会員氏名	
					立会日	令和 年 ( 年 ) 月 日
分岐部	配水管口径 mm		配水管位置 から M		分岐立会日： 月 日 ~ 月 日	
	管種		(方位を記入してください)			
	分岐口径 mm		深度 H = _____ M		宅地外工事施工日： 月 日 ~ 月 日	
	給水管種					
区分	種別	結果		結果記事		
宅地外立会	施工状況	良 ・ 否		現地立会・図書判定		
	使用材料	良 ・ 否		現地立会・申込書		
総合判定	合格 ・ 不合格		用途種別		一般用 ・ 臨時用 ・ 工事用	
結果通知日			不合格の理由			
合格			月 日			
不合格			月 日			

調査資料	配水管水圧	残留塩素濃度	測定日： 月 日
	Mpa	mg/L	調査員氏名
	色や濁り・臭い等 (良 ・ 否)		

分岐工事予定日時： 令和 年 月 日 ( 曜日 ) ~ 令和 年 月 日 ( 曜日 )  
午前 ・ 午後 時 分

打ち合わせ者： 上下水道局職員 ( ) 指定工事事業者 ( )

雨天の場合：

## 工事検査申込書

令和 年 ( 年) 月 日

西宮市上下水道事業管理者 様

申込者住所 市 区 町 丁目 番 号

氏名

給水装置設置場所

西宮市 町 丁目 番 号

指定給水装置工事事業者

所在地 市 区 町 丁目 番 号

名称等

指定工事店番号 第 号

主任技術者氏名

免状番号 第 号

電話番号 ( )

※右記「給水装置工事検査事項報告書」内容を確認し、西宮市水道事業給水条例第7条第2項の規定に基づき工事検査を申込みします。

受付番号	第 ー 1 ー 号
承認月日	令和 年 ( 年) 月 日
工事着工日	令和 年 ( 年) 月 日
工事完了日	令和 年 ( 年) 月 日

給水装置番号	第 号
メータ口径	mm × 個
	mm × 個
	mm × 個

(註1) 給水装置工事施工報告書(宅地内工事)、竣工図を添付してください。

- 水道法施行令第6条に規定されている「給水装置の構造及び材質」の基準に適合していること、西宮市給水装置工事設計・施工基準及び竣工図どおりに施工していることを確認しました。
- 給水材料については、適切な接合が行われたことを確認しました。
- 水圧 1.75Mpa 以上の耐圧テスト(規定以下の装置は所定の耐圧)を、機能検査(メータ経由、吐水量、動作状態等)を行い確認しました。また検査合格後は水質検査を行った後一般用として使用します。
- きょう、ます類の傾きや設置基準を確認し適合していることを確認しました。
- 凍結、破壊、侵食等を防止するための適切な措置を講じました。
- 給水装置以外の水管その他の設備に直接連絡されていないことを確認しました。
- 水槽、プール、流しその他の水を入れ、又は受ける器具、施設等に給水する給水装置に、水の逆流を防止する適切な措置が講じられていることを確認しました。

## 工事検査書

技術管理者	部長	課長	チーム長	係	検査員氏名	
					検査日	令和 年 ( 年) 月 日
検査結果集計						
区分	検査種別	検査結果	検査結果記事			
工事検査	施工状況	良・否	現地検査・図書判定			
	使用材料	良・否	現地検査・申込書			
	水圧テスト	良・否	MPa 測定データ			
	残留塩素濃度	良・否	mg/L 測定値判定			
	色や濁り、臭い等	良・否				
総合判定	合格・不合格		用途種別	一般用・臨時用・工事用		
付近見取図					＜不合格の理由＞	
付近見取図添付					検査結果通知日	
					合格	月 日
					不合格	月 日
					工事手直通知日	
					①	月 日
					②	月 日
③	月 日					



設計図 ・ 施工図			
受付番号	- 1 -	給水装置番号	指定工事店名
申請者名		工事場所	

設計図 ・ 施工図			
受付番号	給水装置番号	指定工事店名	
申請者名	工事場所		
			受水槽及び高置水槽の構造
			<b>【方式】</b> 地上式 ・ 地下式 半地下式 ・ 副受水槽式 <b>【構造】</b> FRP ・ 鉄筋コンクリート ステンレス ・ その他 <b>【槽数】</b> 1槽式 ・ 2槽式
			受水槽 実容量           ×   ×   =   m <sup>3</sup> 有効容量       ×   ×   =   m <sup>3</sup>
			高置水槽 実容量           ×   ×   =   m <sup>3</sup> 有効容量       ×   ×   =   m <sup>3</sup>
			副受水槽 実容量           ×   ×   =   m <sup>3</sup> 有効容量       ×   ×   =   m <sup>3</sup>
			定流量弁設定値